



あだいに☆

97号

令和2年7月20日

編集発行：男鹿潟上南秋医師会 <http://oknmed.jp>

〒010-0201 秋田県潟上市天王字上江川47-1616 ☎(018)878-7976 (FAX)(018)878-2517



目次

特集 新型コロナの渦中に「後」を語る

- ・サイコロ 笹尾 知 … 2
- ・コロナ、スペイン風邪、そして、魂の画家
エゴン・シーレ 小林 顕 … 3
- ・新型コロナウイルス感染症、そこに
潜む深い闇 中鉢明彦 … 5
- ・新型コロナ禍 東 紘一郎 … 6
- ・新型コロナと歯科治療 清水隆夫 … 7
- ・被害妄想に取り憑かれる未来 肥田野文夫 … 8
- ・その指摘は当たらないという指摘は
当たらない 大窪天三幸 … 9
- ・コロナと私たちの配慮 児玉 亮 … 10
- ・イタリアの医療崩壊～感染爆発の果てに～
佐々木康雄 … 11

・正和会のコロナ対策

リハビリテーション科科长 三浦 正 … 12

- 会長レター^⑮
新型コロナウイルスの前と後 佐々木範明 … 14
- 理事会から 立候補届及び書面表決書確認会議 … 15
- ワンポイントアドバイス^⑳ … 15
対馬孝義 先生／新谷 康 先生
- ふんぶんコラム … 17
- 「漱石」ってなーんだ？ 千葉裕一 … 18
- 今日の診察室から^㉑ 鎌田玄德 … 19
- 私のおすすめの本2冊 齊藤朋紀 … 20
- 私のお勧め 八木澤 究 … 21
- ナイトキャップ … 22
- 編集後記 … 23
- 表紙説明 … 24

新型コロナの渦中に

「後」を語る

6月19日に県境をまたぐ移動制限が解除され、国も財政のルビコン川をまたいだ。が、月末から感染拡大は再燃、「後」どころか未だ「渦中」である。
止まない雨はないという。しかし誰が何を言ってもムダな隣国の独裁政権のように、コロナも人類の願いを聞く耳は持たないようだ。コロナ豪雨はいつ止むのか。



サイコロ

笹尾医院（五城目町）

笹尾 知

何回もコロナウイルスについて駄文を書いている。再々という事でサイコロと題した。新型ウイルスによる感染症もだいぶ落ち着いてきたが、特効薬やワクチンが開発されなければならぬ流行が続いていくものと思われる。企業の交際

費が経費として認められる習慣がある限り、夜の酒場でお得意を接待する費用も法人の予算として認められているので使ってしまうなければ課税されてしまう。夜の酒場や料亭が利用されるのは長い間の習慣になっていて、そこから抜け出せないでい

るためコロナの温床ができてしまったのだろう。

我々のような仕事でも以前は薬屋さんの攻勢が激しく、接待も随分受けた。しかし医療費が高くなる原因だとして最近はやや厳しくなってきた。私も高齢化したためか今では酒はそんなに飲みたいと思わない。以前は毎日欠かさず飲んでた。飲むといつてもせいぜいビール一本くらいで、飲んだうちには入らなかつたけれど二日酔いでも欠かさなかつた。コロナ騒動が始まってからは宴会も無くなったので禁酒状態が続いている。酒屋さんには申し訳ないけれど仕方がない。

武漢で新型コロナウイルス感染症が起きた時、何万人もの人にPCR検査を施行した。よくあんなに沢山の人が検査をやれたものだと思う。ちゃんと準備していたのだろうか。日本では相談センターに電話しても繋がらず、繋がっても検査を断られること

が多かつた。テレビを見ていると試験管やピペットを使って検体と試薬を混ぜ温めたり冷やしたりと手作業でやっていた。

あれでは熟練技師でも1日何件の検査もできない。技師だって国家資格が必要なわけで、おいそれと人数を増やすことはできないのである。昔は人手で検査をやっていたので大きな病院には沢山の検査技師がいた。今ではほとんどが機械化され人手も少なくなっている。

インフルエンザのように我々が机の上で判定できるものにならなければ検査数は増やせない。検査技師や看護師、受付の人がみな有効なワクチン接種を受けているという条件もいる。なぜか分からないけれど今シーズンにはインフルエンザがあまり流行しなかつた。もしコロナと一緒に流行したら大変だった。インフルエンザは小学生の冬休みが終わってから流行することが多いので、すでにその前にコ



雲昌寺のアジサイ
(今年もコロナにめげずオープン、大盛況！)

ロナの流行が始まり、休みが続いていたためインフルエンザが流行らなかつたのかもしれない。新型コロナウイルスは世界中に広まった。幸い日本では感染者も死者も他の先進国に比べて少なかつた。政府の対応が遅れたと指摘されているが、日本人の真面目さのせいかもしれない。

アメリカの感染者が世界一になるとは想像もつかなかつた。私のように戦後の混乱期に少年時代を過ごした者にとってアメ

リカは民主的な文明国とあこがれの国だつた。それが今では差別・格差・暴力にあふれた国家になつてしまつている。一番冷静であるべき大統領が感情的衝動的発言を繰り返す。そんな人を選挙で選んでしまつたのだから仕方ない。株価が下落するこ

とばかり気にして緊縮体制を緩和しようとしながら、黒人差別

反対のデモに軍隊を出動せよと騒いで緊張を高めている。対立

を煽っておきながら緊張を収める手段を見出せないでいる。

国家の指導者は国民の歩むべき

指針を早口でなく分かりやすく示してほしい。今、世界中で

指導者としてふさわしい人は誰か。中国や北朝鮮では個人崇拜

の指導者を作り上げて絶大な権力を握らせ、批判する者を逮捕

し、刑期もはつきり決めず牢屋に放り込んで、いつの間にかい

なくなつてしまふ。戦時中の日本も思想統制をして戦争を始め

たが、ヒットラーのような絶対

的独裁者がいなかったため、戦争の責任が誰なのか戦争裁判をやつてもはつきりしなかつた。

十数億人もの人口を有する国家を統一していくには、選挙で議会を作り、多数を得た党の代表を総理大臣にして国家を運営

するような悠長なことはやつて

いられない。厳しい独裁政治によつて世界第2の経済大国を短

期間に作り上げた。しかし野生動物を衛生状態の悪い市場で売り、食用にすることを放置して

おくのは文明国とは言えない。アメリカも似たようなもので、

もしトランプが再選され、習近平とプーチンと3人揃つたら世界がどうなるか、コロナの流行

より気がかりなことである。



コロナ、スペイン風邪、そして、 魂の画家エゴン・シーレ

介護老人保健施設ほのぼの苑(潟上市)

施設長 小林 顕

北海道大学大学院医学研究院の西浦博教授の「3密」や「8割」といった言葉は、不思議に

説得力があり、日本政府は氏の学説を政策に反映させてきた。

そのお蔭かどうかよく分らないが日本のコロナの現状は他国に

比べてそれほど悪くはない。し

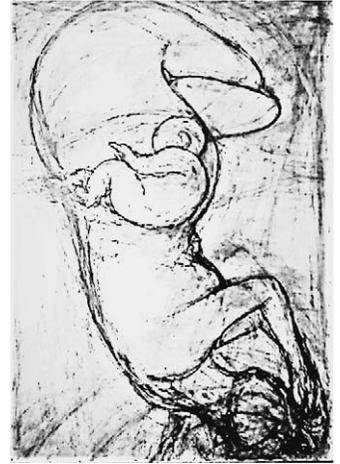
かし世界中のコロナ感染者が急増する中で、日本と海外との行き来を今後どうしていくかなど課題が山積している。

コロナを抑え込むのが難しいなら、いっそ感染制御をあえて緩くして集団免疫を獲得させようとした国がある。スウェーデ

ンは新型コロナウイルス対策として、ロックダウン（都市封鎖）をせず、マスクの着用を勧めず、飲食店を営業休止にせず、50人未満の集会を許可し、小・中学校は休校にしなかった。

その結果、今年6月10日の時点でスウェーデンの人口約1,000万人のうち新型コロナウイルスによる死亡者は4,650人であり、死亡率が日本の約50倍になった。

残念ながら、直近のスウェーデンにおける抗体検査で、コロナ抗体の保有率は感染が集中したストックホルムでさえ、集団免疫が成立したとされる6割に遠く及ばない1割以下程度だという。いまやスウェーデン政府のコロナ対策責任者も自国の感染対策の不備を認めている。スウェーデンの状況から学び得るのは、感染蔓延をある程度許すことでもたらされる死者数の



「誕生」 画：小林 顕

増加、という大きな犠牲をはらったとしても、半年程の短期間ではコロナの集団免疫を確立するのは難しいということだ。

新型コロナウイルスは、ワクチンが現在までのところ出来ておらず、出来たとしてもその有効性に未知の部分が残る。また、今年6月後半の日本の患者数の増加からも分かるように、手を緩めると患者数は瞬く間に増え、しかも容易には集団免疫も成立しない。さらに、感染者の致死率が比較的高く、薬物療法やたとえ集中治療室でECMOを使ったとしても亡くなる方は亡くなる。なかなか厄介な感染症である。

さて、今からちょうど百年前にも人類はスペイン風邪という感染症を経験している。全世界で患者数約6億人、死亡者は数千万人であった。この当時の世界総人口は約18億人であるから全世界の3人に1人が感染したことになる。日本でも患者数約2,300万人、死者約39万人で、秋田県でも数千人が亡くなった。スペイン風邪はその後

A型インフルエンザであったと判明している。スペイン風邪では1918年11月をピークとする第一の流行、1920年1月をピークとする第二の流行があった。

私の心の友であるオーストリアの画家エゴン・シーレは、スペイン風邪の第一の流行のピーク時である1918年10月31日にウィーンで28歳の若さで亡くなっている。同じ年の7月に妻と二人で新しいアトリエに引っ越したばかりであった。エゴンが看病していた妻のエディット

は、エゴンの子供をおなかに宿したまま、エゴンが亡くなる3日前に同じスペイン風邪で亡くなっている。悲劇はいつの時代にも有るものである。

エゴン・シーレの肉体は土に還ったが、彼の魂は彼の絵に宿り、没後百年の間、私を含めて全世界の人をずっと魅了し続けてくる。まごごArs Longa, vita Brevis. 芸術は長く人生は短し（ヒポクラテス）である。私事だが1937年創立の歴史ある美術団体「自由美術協会」の会員に去年私は推挙された。エゴン・シーレと違って私は日本のコロナの第一の流行では幸い死なずに済んだ。重症喘息と緑内障でいつまで絵が描けるか分からないが、私も画家の端くれとしてエゴン・シーレのように、できれば百年後まで残るような絵を描きたいものだと思う今日この頃である。



新型コロナウイルス感染症、 そこに潜む深い闇

湖東厚生病院（八郎湯町）
中 鉢 明 彦

5月25日、NHK『ニュースウオッチ9』で有馬嘉男キャスターと京大総長・山極壽一氏（ゴリラ研究の第一人者）との新型コロナウイルス関連のインタビューが放送された。冒頭で山極（以下敬称略）が強調していた「新型コロナウイルスが人類にもたらしている最大の課題は人間が本来持っている共感力が危機に晒され揺らいでいることだ」という視点に思わず唸らされてしまった。

新型コロナウイルス感染症 COVID-19 は半年たらずの間に世界中で多くの人々の命を奪いながら、社会生活そしてグローバル経済に計り知れない打撃を与え続けている。これらは、日々報道される様々な数的

指標や衝撃的な映像によって現実的な恐怖や不安として実感されてきた。しかしながら冷静に考えてみると、疾患としての COVID-19 は全人類を破壊し尽くすほどの病気とは考え難く、現代の医学をもってすれば最終的に鎮圧できるのは間違いない。

一方、国内経済においては、中国に過度に依存してきたサプライチェーンの寸断、更に消費行動の急激な冷え込みにより製造業は急速に地盤沈下し、そして国を越えた人の移動や地域内での人の集合の停止によりサービス業は壊滅的状况に陥っている。そうは言っても、このような状況も COVID-19 の収束と

伴に、ゆっくりとはあるが、しかし確実に回復に向かうであろうことは、人類が過去に多くの危機的状况から常に這い上がってきたという歴史的事実から明白である（かなり非論理的かつ楽観的?）。

また、当初は感染拡大予防策としての移動制限の要請により導入が進んだテレワークは、今や効率性の高い勤務形態として一気に市民権を得つつあり COVID-19 が沈静化した後にも拡大が続くのは間違いない。個人的な人間関係においても SNS を通じた情報交換やオンライン飲み会・オンライン帰省などが、場所や空間を共有して行われる現実的交流にとって代わる勢いである。

山極が指摘しているように、空間的接触が制限されている現在の状況では SNS を通じた情報交換に一定の役割を認めざるを得ないのも確かであろう。そうした中で、コロナ後の時代に

おける人間社会を取り巻く環境変化に目を向けてみると、医療や教育をはじめとする社会的インフラや経済活動は、国家や行政が主導する形でコロナ前の姿への復旧、ないしは復古を目指す方向で進められると予想される。一方で人間の心性に関連した領域に思いをはせると情報の伝達や共有の手段が SNS を中心とするオンラインに集約化されることにより、社会生活における共感力は近い将来、回復不



ネモフィラ（昭和久保の街角にて）

能なレベルまで劣化してしまうのではないかと懸念される。

人類は長い歴史の中で移動と集合を繰り返すことにより、見知らぬ人や組織と共感しながら交流を深める情報交換の方法を構築してきた。そのような言語的、そして非言語的情報伝達は、山極が指摘するように現実空間での身体的、精神的な交流を通じて得られる信頼関係の基盤、その確立は時間が掛かり、ある意味で煩わしさを伴う作業であるが、それなくしては成熟し難いものである。ポストコロナの世界、そこには「共感力に満ちた寛容な社会、そして弱みを強みに変えられる社会が待っている」と信じている」とインタビューを締めくくった山極、その彼ですら、直後にちよつと含羞を浮かべながら期待している、と言いきさざるを得なかった所に、人類の持つ根源的共感力を不気味に侵食するCOVID-19の闇の深さを感じさせられた。



新型コロナウイルス禍

藤原記念病院（潟上市）

東 紘一郎

多くの方が述べているように、このたびの新型コロナウイルスの流行で私たちが学んだことと言えば、平時において効率や国の歳出削減などを追求して「無駄」を省いていくと、非常時において十分な対応ができなくなり悲惨な結果を招きかねないということでしょう。

病院や病床の削減も影響したかもしれませんが、更には保健所の統廃合あるいは国立感染症研究所の予算と人員の削減などを行い、医療供給能力を削ぎ去った結果、感染者に対応しきれず「医療崩壊」の瀬戸際まで行くことになってしまいました。

また、役人が多すぎるというデマに惑わされて、公務員を先

進諸国の半分近くに削減した結果、行政の滞りない迅速な対応を難しくしてしまったように思われます。要するに、緊縮財政や規制緩和、グロバリズムなどの新自由主義的政策が非常事態に対して脆弱な社会を作ってしまったと言えるでしょう。

一部の人が言うように、新型コロナウイルスは今後もヒトの社会に存続し、ウイルスと共存するこのような状態になってしまうのでしょうか。新型コロナウイルスがもつぱらヒトにしか感染しないウイルスならば、検査の感度の問題もあります。多くの人を検査して、陽性者とその周辺の人々を一定期間隔離し、同時に入国管理を厳し

くするなどすれば、少なくとも日本からはウイルスを駆逐することが出来るのではないのでしょうか。

コロナ後の社会は新しい生活様式だなどと言われていますが、ウイルスが完全に排除されるか、あるいは治療効果の高い特效薬が開発されるか、良質なワクチンが普及するかすれば、コロナ前と変える必要はありません。脱ハンコも然りです。

しかし大切なことは、次の災害に備えることではないでしょうか。次の災害は、再び他の種類の新型コロナウイルスかもしれないし、あるいは何か別の災害かもしれません。いずれにしても次の災害に備えるために、それぞれの災害に応じた、それが来なければ無駄になるかもしれない対策を整えておく必要があるでしょう。それを怠れば、再び多数の人が無駄に命を落とすこととなります。

最近話題になった例を挙げれ

ば、食料自給率を上げないことや、種子法を廃止して主要作物の種子生産を海外に依存させる道を開くことなどは次の災害に対する抵抗力を下げることになりそうです。またそうなることを防ぐためには、行き過ぎたグローバルイズムに歯止めをかけ、

緊縮財政に終止符を打つ必要があり、ごく一部の人々が儲けるためには最適の手段だと言われることもある新自由主義とは決別しなければなりません。それは、私たちの選択するべきことでもあります。



新型コロナウイルスと歯科治療

清水歯科医院（男鹿市）

清水 隆夫

新型コロナウイルス感染症の発生、今年は忘れる事ができない年になりそうです。

中国で1月、新年にもかかわらず習近平首席が会議を招集したニュース画像が流れた時、この感染症は対岸の出来事と思っていました。その後、「春節」に合わせた大型連休で中国人観光客がどっと日本を訪れ、瞬く

まに日本にウイルスが蔓延していききました。

秋田県ですぐに秋田大学附属病院の南谷佳弘病院長を会長とした秋田県新型コロナウイルス感染症対策協議会が立ち上げられ、私は県歯科医師会から推薦されてメンバーとなりました。日本政府の基本的な考え方は、いかに集団発生を防ぎ、感染の

拡大を抑制して患者の増加のスピードを抑えるか。そしてその間に医療対応の体制を強化していくというものでした。

さて、歯科医院では口を開けて歯を削る器具で治療が行われるので感染しやすいのではと考える人も多いと思います。確かに、診療室のいろんなところに飛沫が飛んでいきそうですが、実はほとんど飛沫は飛んでいないのです。それは口の中と口の外に吸引力の強い高機能バキューム（吸引装置）を使用しているからです。

新型コロナウイルスが発生する以前から歯科医院では肝炎ウイルスやHIVウイルスなどを念頭に、徹底した感染予防対策が施されています。

我が国では、新型コロナウイルス発生から現在に至るまで歯科治療を通じて歯科医師やスタッフから、あるいは患者さんからの感染報告はありません。歯科治療は感染源になるところ

か、むしろ感染症にかかりにくい口腔内環境をつくります。歯科医院に行って定期的に歯科衛生士によりお口の中を清掃するケアを行うとインフルエンザウイルスにかかりにくく、重症化しにくいことが知られています。

ウイルスの感染は鼻と口と目から起こります。インフルエンザの場合ですと、口腔内が不潔だと口の中に入ってきたウイルスが感染し易くなります。口腔内に常在している細菌が出すタキパク分解酵素は、ウイルスが粘膜細胞の中に侵入するのを手助けします。特に歯周病の病原菌は強力なタキパク分解酵素を持っていきますので、歯周病にかかっている人は毎日のセルフケアとプロフェッショナルケアが大事です。

中高年になると誤嚥ごえんと言って、食べ物や唾液が気道に入ってしまう事があります。口が不潔だと、この時にたくさん細菌が気管に入って肺にまで至

り、誤嚥性肺炎を起こしてしま
います。誤嚥のリスクが高い方
は、ウイルス性肺炎のリスクも
当然高くなります。特に、介護
現場等における入所者の口腔環
境の悪化は肺炎重症化のリスク
を高める可能性があります。

話は変わりますが、この4月
に医学部を卒業して研修医をし
ている私の娘が研修プログラム
の一環として藤原記念病院で地
域医療研修を行わせて頂きました。
藤原先生はじめ白山院長、
津谷先生、関係者の方々には大
変お世話になりました。また
佐々木康雄先生のハートインク
リニックも見学させて頂き、診
療室から寒風山が見え、将来、
このような素晴らしい自然があ
る環境で診療したいと話してい
ました。

男鹿の風光明媚な土地で診療
できていることを私は誇りに思
うとともに、ありがたく感じて
おります。



被害妄想に

取り憑かれる未来

杉山病院（潟上市）

肥田野 文 夫

連日東京の感染者が何人と一

喜一憂させようとする報道にも
飽き飽きして9人と10人がどう
違うのだと突っ込みを入れたく
なり、何でも政権が悪いと責め
たがる左翼テレビは仕方ないで
すが「この程度の国民にはこの
程度の政治家」という名言があ
り、同様に「この程度のメデイ
ア」なのです。この混乱が少し
落ち着いても人々の緊張は拭い
去られることなく以前の生活
にはもう戻れないでしょう。自
粛騒ぎで分かったのは、スポー
ツ・音楽などを含めてイベン
ト、娯楽はすべて不要不急だっ
たことです。

「新しい生活様式」には違和
感があり、マスクは必須で、集

団を避ける、会話は2分以内と

は何かというと、人間関係が人
類の現れた頃の世界に遡るとい
うことです。「自然」に郷愁を
抱くある種の幻想から石器時代
には現代のような格差、非人間
的な都市社会はなかった、穀物
を貯められるようになりみな貧
しいという平等が失われ争いが
始まったと言ってしまうようで
すが、古代の遺跡を見ると、驚
くほど多数の頭蓋骨に惨殺され
たとしか考えられない損傷があ
り、ヒトの本性は攻撃的で被害
妄想的です。殺し合いだけでは
集団が成り立たないので「約束」
「契約」「法」を作り、協調しよ
うという建前が発展（？）した
のが現代社会です。

今でもヒトが入っていない未

開の地では、群れ以外には友好
的な動物などおらずシマウマ、
ウサギはライオンやワシなどに
常に被害的、警戒的です。イヌ
やネコは人為的に愛玩用として
代を重ねただけで動物は基本ヒ
トに馴れませんし、安心感など
持ちません。他人と距離を取
る、話をしないのは「誰かから
感染させられる、まわりが怖
い」からで、ウイルスの恐怖は
人への恐怖と同義で被害妄想そ
のものです。妄想は不安、不信
感を募らせるのでいつも過敏に
なり「気になる他者」例えば県
外ナンバー車を攻撃し感染者へ
の差別・拒絶・排斥を続けずに
いられなくなります。「人を信
じてはいけません」は多分真理
ですが、自分の妄想で勝手に憎
しみを持つならそれは精神症状
で病気といつていいでしょう。
こういう時は「世界中の誰一人
未来のことは分からない」し、
同じ情報が執拗に流されるので

ほとんどの個人が思考停止し、どこかの知事や極論を繰り返す専門家のような扇動者に洗脳されてしまい、冷静に正論を話す人、異を唱える少数者を排除するという選別や淘汰が起きるでしょう。

オンライン授業やテレワークは今持て囃されていて、しょ

せん仮想現実なので人間の価値が希薄になり、結局は先生も社員もいらぬことにみんなが気づいてしまい、すぐにAIに取って代わられ、存在を認められるごく一部のヒトと、不要と見なされる大部分の二極化が急速に進行します。感染者との濃厚接触追跡アプリはつまり監視

システムで、民主主義は衰退し、資本主義は生産ではなく利益重視のみが極端に突出する究極の形態となります。私の友人も今までは無作為に女性を口説いていたのがソシアルディスタンスのせいで業績が今までになく悪化し新しい性活様式を模索しながら苦闘を続けています。

(?)で閉会してしまった。いまや正義も民主主義も何もない。今70歳台でないと思ひ出せないデビッド・ジャンセン主演のテレビドラマ『逃亡者』。「正しめるべき正義も、時として盲い(めくら)ることがある」のナレーションが入る。執拗なジェラード警部が、無実を主張する妻殺害容疑者リチャード・キンブル医師を追跡するハラハラドキドキドラマである。あの頃の大学受験生にもっとも人気があった番組の一つであった。



その指摘は当たらないと いう指摘は当たらない

大窪胃腸科内科医院(五城目町)

大窪 天三幸

野党の指摘に対しての安倍首相の常套句「その指摘は当たらない」という指摘があるが、安倍首相のその指摘こそが当たらない。国会空転の元凶はまさにこの言葉にある。6月18日夕方の方の記者会見も全く意味がなかった。質問する記者も良くな

い。安倍の詐欺劇場で馬鹿にされても今の国民にはなにもできないでしよう。アベノミクスの最大の功績は国民総活躍でなく、国民総痴呆化の大成だ。これで長期政権となり、忖度内閣が確固たる自信をつけた。迫力のある野党議

員で国会の爆弾男といわれた故橋崎弥之助氏が自衛隊による軍事革命が画策されていると政府を追及したことを思い出す。これのみならず、橋崎氏の迫力ある追及に自民党がたじたじする場面がいくつもあった。いまは彼のような野党議員はいない。森友事件再燃、黒川検事長問題、拉致問題、新型コロナ問題、河井議員選挙違反事件、それに政権担当の自民党議員もあつと驚くイー・ジェス・アシア構想の停止。未解決問題が山積しているのに国会は安倍政権の都合

黒川検事長問題もうやむやのまま終わってしまった。正しめるべき正義の味方が、安倍政権の失政に黒も白とする正義の悪漢が後ろ盾とは、「ああ、正義は遠くなりけり」。先日、拉致被害者の横田めぐみさんの父親が亡くなりました。今年はこの拉致被害者の親が2人亡くなりました。安倍総理は断腸の思いだと語った。空しい言葉だ。コロナウイルスでの対

応が遅れ、日経新聞によると中小企業に支払う持続化給付金委託の流れがまたひどい。中小企業に給付金が実際に渡るまでの中間業者がハイエナのようにたかっているようだ。経済産業省から事務所もないといわれるサービスマン推進協議会へ20億、それから別会社の委託費769億、電通への再委託費749億、その関連会社への再々委託費が更に645億そしてまた別会社に委託するという。一般にはとても分からない。膨大なこの仕組みは流石にオレオレ詐欺集団もかなうまい。極めつけはマイナンバー徹底化。国民の財産を漏らさず調べて国家が把握しようとするもので、コロナ関連でばらまいた莫大な金はしっかり税金で回収する気だ。身ぐるみ剥がされる国民はたまらんね。安倍総理、貴方には負けました。



コロナと私たちの配慮

児玉医院歯科（八郎潟町）

児玉 亮

緊急事態宣言や移動制限は解除されましたが、ここ数日、首都圏を中心に感染者が増加し、不安な日が続いています。外国籍の人たちは母国に帰れない状態が続きストレスがたまってきているようです。日本で勤務している人や学生については、母国に帰る時は特別枠で認めてもいいのではないのでしょうか。コロナに感染したとたん村八分状態になるという話を聞きました。秋田でも同じようです。悲しい話です。誰にでもコロナに感染する危険があります。病院で専門知識のある医療関係者が、最新の防御対策をしていても、感染は起きています。

明日は我が身と思いき、感染し

た人をサポートしてあげられる優しい国民性を取り戻してほしいと思います。

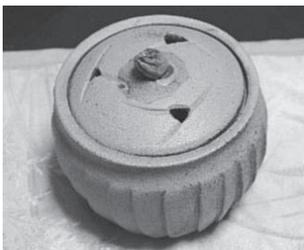
ウイルスが原因の病気は感染者と接触しない限り感染しません。感染力が強いのと治療方法が確定されないのが問題となっていますが、インフルエンザと同じ対策で良いのです。病気になつたら回復するまで個別の部屋で生活してもらい、外出を控えさせる。身の回りの世話は一人だけにし、本人の使った食器や衣服などはビニール袋に入れて消毒する。症状が悪化したら保健所に連絡して指定病院を受診し、指示に従う。

コロナウイルスに感染しても周囲に住む住民に感染すること

はありません。買い物など近所の人で助けてあげられないものかなと思います。

住民を不安にしている原因の一つは情報不足。市町村別での発生状況、どんな状況で発生しているか、もっと詳しい情報があれば住民の不安は減ります。歯科医からの一言でした。

由利本荘市のイタリア料理店「ピストロ・カインド」のご主人は陶芸教室に通っています。重い病気が見つかって入院されたそうですが、幸い手術が成功して元気になり、教室で焼いた作品（写真左）をプレゼントしてくれました。本荘へお出かけの際はぜひお寄り下さい。





イタリアの医療崩壊

「感染爆発の果てに」

ハートインクリニック（潟上市）

佐々木 康 雄

今年3月、フランスとスイスの国境に近いイタリアの都市ベルガモは、ジヨバンニ23世病院に殺到する新型コロナ患者に治療が追いつかないという医療崩壊に直面した。

同病院には1月末から普通と違う肺炎患者が増え、2月中旬には救急センターの電話が鳴りつ放しだった。症状は発熱、嘔吐、下痢、味覚・嗅覚障害、全身の痛み、急激に悪化する呼吸困難など。病院の廊下まで患者があふれ、麻酔科や皮膚科、歯科医も動員された。集中治療室は満杯、カルテはコピーしたかのようにみな同じ記載だった。3月8日、感染爆発と医療崩壊でベルガモは封鎖される。救

急車は病院前に列をなし、どの病院も受け入れ困難、体力のある若い患者は他地域へ移送された。回復期にある高齢患者の人工呼吸器をはずし、幼い子を持つ若い患者に移す苦渋の決断を迫られるなど、事態は急速に悪化、病院職員は心身の疲労が限界に達していた。

そこで4つの指針からなる臨床倫理ガイドラインが作成される。生き残る可能性の高い人に集中治療を保障。平均余命の長い人を優先。来院の順に治療する必要はない。複数の医師で決定しカルテに記録。

これは論争を巻き起こす。価値ある人しか助けられないのか。患者の選別はすべきでない。現場

に關与しない家庭医らの反発が強かった。しかし、人工呼吸器が2人に1人しか使えない状況では医師が決定するしかない。症状や治療効果などから総合的に判断し優先順位をつける。医師の孤立を防ぐため基準は必要だった。余病のない若い人と、心臓病を持つ高齢者、治療効果の高い方を選ぶ。決めても迷いは残る。だが数時間後に死ぬと分かっている人に集中治療はできない。医師らの苦悩は続く。



玉川ダムの水没林

慢性肺疾患を持つ男性58才が呼吸困難に陥った。娘はセンターに電話したが救急車は来ない。車で病院へ連れて行き入院となるが、人工呼吸器はつけられず面会もできないまま父は死ぬ。娘に病院は説明した。誰を生かし、諦めるか決断せざるを得なかった。医療崩壊と命の選別の現状に、娘は病院に連れて来たことを悔やむ。そして霊安室は満杯、感染予防で棺は蓋され親の顔は見られず、コロナは火葬と定められたが火葬場が足りない。深夜に他の地域へ棺を運ぶ軍用トラックの車列に人々は衝撃を受けた。

選別は必要と分かっているも現実は無情だ。医療関係者は自分が呼吸器をつけられる悪夢や不眠に悩まされ、自身の感染の恐れもある。こんな彼らに臨床心理士が対応した。

コロナで手一杯の病院では当時、他の病気の患者が治療を受けられず助からない無残な現実

もあつた。一方、センターでは救急車の優先順に悩む。隊員は現場からセンターの医師に状態を報告、医師は年齢、持病、血中酸素飽和度、治療状況の4項目につき、例えば80才以上3点、61-79才2点、60才以下1点。持病2つ以上3点、1つ2点など、合計10点以上は搬送せず、在宅療養を勧めた。

3月中旬、82才男性の妻がセ

ンターに電話した。市内で受け入れは無理、搬送先は市外の病院といわれた。医療が崩壊していることを悟った妻は「病院に行ったら夫は生きて戻れない。面会もできない。どうせ死ぬなら自宅で」と決断する。

当時の救急隊は在宅を勧めながら、撤退時には家族に懇願されても酸素ボンベを持ち帰らねばならなかった。溺れているみ

たいに苦しむ患者を残して。センターの医師らは緩和ケアを決断する。患者宅を訪れ、家族の合意を得てモルヒネなどを注射する。苦痛が取れ、安らかな最期まで寄り添った。緩和ケアの要望は急増する。

前述の82才は自宅で悪化し家族は酸素ボンベを求め奔走、亡くなった人の使い残しのボンベまで入手した。2週間後に彼は

回復、やがて歩けるようになり、語った。「自宅で看取ると決断した妻のお陰だ」

5月、ベルガモのピークは去った。医師らの葛藤は続く。死に慣れることはない。自分は無力だった。過酷だったあの頃を忘れない。部屋で号泣して重荷を吐きだしたこともあつた。(6月28日放送、NHK・BSスペシャルをアレンジ)



正和会のコロナ対策

介護老人保健施設ほのほの苑(潟上市)
リハビリテーション科科长

三浦 正

2019年末に中国で始まり、世界をパンデミックの渦に巻き込んでいる新型コロナウイルス感染症は、日本社会においても大きな影響を及ぼしています。3月には秋田県内において

も感染者が発生し、家族を含めた自身を取り巻く環境にも大きな不安を抱き生活しなければなりませんでした。現在は全国的な流行は収束しつつありますが、第2波に備えた適切な対応

を今後継続して考えていかなければならない時期であると感じています。その為、新型コロナウイルス発生から現在に至る正和会グループで行った対策を、日本・秋田における感染経過と対比させながら時系列で振り返っていききたいと思います。

以下に正和会で行った対策を矢印で示していきます。

【1月】中国武漢で初の死者が発生↓新型コロナウイルスについての積極的情報収集開始。外

来マニユアル作成・説明。

【2月】クルーズ船・集団感染↓全施設に新型コロナウイルス対応マニユアル配布、全施設健康チェック開始・継続。

【3月】秋田で感染者1〜6例目発生・WHOがパンデミック宣言↓小玉医院、五十嵐病院、発熱外来開始・面会原則禁止・必要在庫の確保・職員の県外外出原則禁止・感染管理相談24時間対応で周知。

【4月】秋田で7〜16例目発生、

東京では感染者1千人を超える
↓トレイク潟上で入職式開催、
新型コロナウイルスに関連した
ストレス対応法を全職員に配
布、web会議の導入、さきが
け新聞取材。

【5月】日本で死者が500人
超える↓県外への外出職員0と
なる。

【6月】都道府県をまたぐ移動
の自粛が全国で緩和↓流行地域
からの面会希望の場合、面会可
否の基準として抗体検査実施を
開始。

このように、正和会グループ
では感染管理認定看護師である
佐々木久美子と、各施設の感染
管理委員会が連携する事で情報
を正しく理解し、現時点では適
切かつ敏速に対応できているの
ではないかと感じています。

また今回、独自の新型コロナ
ウイルスフェーズ表を作成しま
した(表)。インフルエンザや
ノロウイルス等の集団発生を回
避した経験を活かしフェーズ表

正和会グループにおける新型コロナウイルスフェーズ別感染対策

2020年5月29日作成 資料3

警戒レベル		フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4	フェーズ5
発生状況	海外	消退期	海外流行期	国内流行	東北流行	秋田県内流行	正和会内発生
	日本	パンデミック解除	流行続いている	国内で 感染者減少	国内で 感染者数増加	東北近県で 感染者数増加	秋田県で 感染者数増加
利用者	利用制限	無	※各施設の状況に合わせて作成				県外外出確認 利用調整
	面会制限	無					原則禁止
	面会家族 確認事項	体調 (発熱・咳・下痢等)					面会必要時は 感染対策徹底
	イベント	制限無し					禁止
施設者 等	外出・外泊	制限無し	原則禁止				
	出入り	制限無し	禁止				
職員	健康チェック	体調不良時	出勤時・体調不良時				
	外出制限	無 (県外への外出 上司報告)	原則・県外外出禁止				
	会議	可	原則5人以上の 会議禁止 20分ごとの換気				

□フェーズ変更時は本部から連絡します。

□疑問時は感染管理室長に相談してください。

を活用しました。フェーズ1
4については、各施設の自主性
に任せた内容としながらも、

フェーズ0とフェーズ5では明
確な基準を設けることで共通の
指針として職員全体に浸透して
います。手前味

増な内容です
が、このように
して各職員が不
安を抱きながら
も奮闘している
のが私たちの現
状です。

例年だと今頃
は7月末に行わ
れる「正和会健
康祭り」の準備
で大忙しなので
ですが、今年は当
然中止となりま
した。プライ
ベートでも以前
のように気軽に
県外に旅行もで
きず、友人達と
賑やかな宴会も
できないなど、
自粛解除とは言



ひまわり (西目の道の駅 由利本荘市)

えどこかもどかしい夏になりそ
うです。
人は不安になるほどネガティ
ブな情報に敏感になり意識が偏
りやすいそうです。月並みな言
葉ではありますが、あたりまえ
の生活がいかに幸せなのか。こ
の現状を乗り切った後に嘸み締
める事を楽しみにして職員一同
現状を乗り切っていきたいと考
えています。

会長レター 15



新型コロナウイルスの 前と後

佐々木医院（潟上市）

佐々木 範明



2019年の末、中国の一部地域で発生した新型コロナウイルスは、あれよあれよという間に世界に拡散。日本中を席巻し当地区のような小さな医師会もその影響を受けました。毎月の生涯教育講座はなくなり、各種講演会も中止。総会前の理事会、そして総会、今年は2年に1回の役員改選の年ですから、その立候補届を受け、新役員の出選など、いろいろな決め事が書面表決になりました。当医師会始まって以来のことではないかと思えます。

2019年の末、中国の一部地域で発生した新型コロナウイルスは、あれよあれよという間に世界に拡散。日本中を席巻し当地区のような小さな医師会もその影響を受けました。毎月の生涯教育講座はなくなり、各種講演会も中止。総会前の理事会、そして総会、今年は2年に1回の役員改選の年ですから、その立候補届を受け、新役員の出選など、いろいろな決め事が書面表決になりました。当医師会始まって以来のことではないかと思えます。

まだ新型コロナウイルスは横浜や東京のことであり、年度末から新年度にかけては諸行事が詰まっています、私のスケジュール手帳は予定がいろいろ書き込まれていました。それが次々と中止・無期延期になり手帳には赤の二重線がたくさん引かれてしまい、見難くなってしまったので、山王の「とみや」で手帳を新しく購入しました。5月も過ぎるとスケジュール手帳はなかなか売っていないので探しました。手にした白い真つ新な日程表にこれから書き込まれる予定は、できればコロナのことではなく、例年通りの普通のことや、その日が来るのが楽しみになるウキウキするようなことが多いことを祈りたくなりました。

白いといえば、今年は白が多い。昨年がっつり剪定したモッコウバラはここ数年では一番白っぽくて甘い香り（くちなしの香りに似ている）です。白ツツジもしっかり咲いて、オオヤマレンゲは今年は病気に罹らず大きな花を付けました。ブルーベリーは例年以上にたくさん小さい花を咲かせ、今から実の豊作を期待させています。そして我が家のニューフェイス。白柴犬の「ケンシン」くん。美男子ですよ。ただいま4カ月のパピーなのでやんちゃ盛り。手は掛かりますが、忙しさで気分がいららドロドロ色になったとき、気分をさわやかオフホワイトにしてくれる。かな。これから時々、このレターで報告いたします。犬好きの方、乞うご期待。



ケンシン君

理事会から

立候補届及び書面表決書確認会議

(天王くらはら・6月6日)

会場を設定して行う総会及び役員改選選挙は新型コロナウイルスにより中止となり、表記の会議が開かれた。出席は会長、副会長、議長、副議長、監事の計7名。昨年度決算と事業、今年度予算と事業計画案、役割分担等の確認後、全員の無投票当選が認定された。新理事に藤原記念病院の大島智明会

上の敬老会員は、現役で働いている場合は免除廃止の方向となった。今後も新入会員の増加は見込めず、10年後は敬老会員だらけとなるため致し方ない。井川診療所の伊藤貞男先生の後任に、一線を退いておられた千葉宏俊先生が就任された。(蛇足) 6月27日、日本医師会会長選挙で横倉会長75才は僅差で5選を阻まれ、中川副会長69才が新会長に就任した。

ワンポイント

アドバイス ②7

おらほの先生から一言



嗅覚障害について

質問

風邪をひいた後で急に味が分からなくなった知人がいます。新型コロナウイルスに感染した人にも味覚障害が見られたと報道されました。ウイルス感染症と味覚や嗅覚との関係を教えてください。

ご指南役

つしま耳鼻咽喉科医院(潟上市)

対馬 孝義 先生



新型コロナウイルス感染症(以下コロナと略します)と嗅覚障害の関係について外国から報告があり、コロナに特徴的な症状なんだと思った方も多いと思います。同じころ某プロ野球選手が嗅覚障害のみの症状で検査をしたところ、コロナの感染が確認され、においがしなくなったらイコールコロナだという印象が強くなったと思います。コロナで注目されるようになった嗅覚障害ですが、以前から割と多くの方が、経験したことがあるとおもいます。ほとんどの方はそのうち治るだろうと放置していたと思いますが。嗅覚障害について少しお話しします。

【原因】

三大原因は慢性副鼻腔炎・感冒・頭部外傷です。その中でも特に多い慢性副鼻腔炎・感冒について話します。

においというのは、においの成分が鼻の中に入り、嗅細胞に到達し、大脳に電気信号として

伝達されて認識されます。

慢性副鼻腔炎では粘膜が腫れていたり、鼻茸はなたけがあったりいわゆる「鼻がつまった状態」ですから鼻に入ったにおいの成分が嗅細胞に到達できないことによつて嗅覚障害がおこります。「鼻がつまってにおいしない」という訴えで受診されます。

一方、感冒による嗅覚障害は感冒を引き起こすウイルスが直接嗅細胞を障害することによつておこりますから、「鼻はつまっていない状態」です（薬剤による嗅覚障害も同様です）。「鼻はつまっていないけどにおいはない」との訴えで受診されます。このように慢性副鼻腔炎・感冒による嗅覚障害は障害の部位が異なるため、おのずと治療法も異なります。

【治療】

慢性副鼻腔炎による嗅覚障害の場合は副鼻腔炎の治療がメインです。初めは内服による治療です。2〜3カ月継続しても改

善がみられない場合は手術を行います。これよつてかなりの方は嗅覚障害が改善されます。しかしながら鼻茸が再び伸びてきて、また嗅覚障害がおこるケースもあります。

感冒による嗅覚障害の場合、嗅神経の回復を促進するような治療になります。残念ながら現在のところ嗅神経障害に有効な薬はありませんが、嗅神経には自然再生する能力があり、再生を促す目的で漢方薬が推奨されています。その他、懸垂頭位でのステロイド点鼻療法があります。加えて最近注目されている治療法で嗅覚刺激療法というリハビリテーションもあります。慢性副鼻腔炎による嗅覚障害に比べると改善率は低く、治療経過も長くなるケースが多いようです。1年以上かかるケースも珍しくはありません。感冒の原因となるウイルスは多数ありますが、その数十%はコロナウイルスといわれています

すから、新型コロナウイルスも嗅覚障害を引き起こすと思いますが、嗅覚障害＝コロナではないと考えます（現時点では）。

【余談です】

アルツハイマー型認知症では、物忘れが初期症状と思つていらつしやる方が多いと思いま

薬局のオンライン処方

質問

新型コロナウイルスの流行でよくニュースに登場するオンライン処方について教えてください。

ご指南役

佐野薬局五城目店（五城目町）

新谷

康先生



すが、記憶障害の何年も前から嗅覚障害を生じていることが多いようです。残念ながら高齢者の方はあまり嗅覚障害を自覚していません。認知症の初期症状かもしれない嗅覚障害を早期に診断することが、認知症の早期治療につながるかも知れません。

勢いがまだ衰えていない新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的に、診療および服薬の対面指導の原則が時限的に緩和されました（4月10日付 厚生労働省発出。以下0410対応）。

診療においては、初診から電話や情報通信機器を用いた診断・処方が可能になりました。また、服薬指導では対面診療から遠隔診療によらず、全ての処方箋において電話や情報通信機器による服薬指導が可能となりました。こうした措置は重症化リスクの高い疾患を持った患者さんの外出を減らし、医療従事

者の感染リスクを下げ、クラスター感染を防止するために有効な手段と考えられます。今後、3カ月毎に検証され見直される予定で、コロナの感染が収束すれば廃止予定とされています。

以下は0410対応の流れです。

1 患者さんが医療機関に電話またはオンラインでの受診・服薬指導を希望する旨を伝え、薬局を指定。

2 医療機関が処方箋に0410対応と記載した上で、指定された薬局へFAX等により送付（適宜原本も薬局へ送付。患者さんからのFAXはなりません）
防止の観点から対象外）。

3 患者さんから薬局へ連絡。
4 薬剤師が患者さんへ電話等により必要な服薬指導。

5 薬局から患者さん宅へ薬を送送（または患者・家族の来局）・受領確認。

なりすまし防止のため、電話の場合は事前に保険証等受給資

格を証明するものやお薬手帳などをFAXで送り、来局する際は名前や生年月日、連絡先、保険証情報を準備しましょう。

ワクチンの開発状況等にもよりますが、新型コロナはすぐに収束するものではなく、今後しばらくはウイズコロナ（コロナと共に）の世界で生活していく必要があるとされます。そんな中、医療の担い手に感染が拡大し、医療崩壊することは絶対に避けなければなりません。

では、アフターコロナと呼ばれる新型コロナウイルス終息後の世界はどうなるでしょうか。今回の限定的措置は原則3カ月毎に見直され、検証されます。1年後にはどんなケースで有効か、どんなケースに課題が残るのか、課題を乗り越える方法などさまざまな知見が蓄積されていくものと考えられます。

その検証状況によってオンライン（電話によるもの）診療

や服薬指導は拡大される可能性が高いと思われます。しかしデジタル化によるオンライン診療・服薬指導のニーズが高まってきたても、秋田県のように高齢化率が高い地域では、IT機器の操作が難しい患者さん等をどうするかということも新たな課題となります。

環境整備、特に患者さんを支援する体制を構築していかなければなりません。今後も医療制度がよりよくなる変化していくことを願っています。



雲昌寺のアジサイティー
(青い紅茶にレモンを入れると紫に)

ふんふんコラム 「コロナとニゲマ」

「コロナでねべが?」「ほう…熱は?」「ねども、何かだるくて」患者は真顔である。他の医院で同じ話をしたら即「帰って下さい」といわれた。別の老人はティサービスで「タバ東京の孫が帰ってきた!」と言った途端、家に帰された。

「こんな話を診察室で聞かされる立場もなあ。今はこの施設も神経質で、冗談でもコロナなんて口にできない」と膝づめで3時間も店を語って呑んで歌った相手も、もしコロナを持っていたら、私の体に沢山のウイルスが入り感染しかねない。

しかし街角や公園、スーパーで立ち話くらいなら感染者からもうコロナの量は少なく危険も少ない。要はコロナが体に多く入るかなく入るかだ。

おおざっぱでも、このような正しい情報を分かり易く人々に伝えれば無知に宿るテマは減る。それも医師会の使命か。

(ふんふんが)



「漱石」 つてなーんだ？

千葉内科医院（五城目町）

千葉裕 一

このところ趣味で古文を読んでいる。文中に「ぐす」という言葉があったので古語辞典を引いてみた。連れて行く、連れ添う、の意味で、漢字では「俱す」と書かれていた。

漢和辞典では「俱」の字の欄に用法の例として「倶楽部」があった。明治時代、西洋から入ってきた言葉「クラブ」の当て字として誕生したらしい。共に楽しむ、という字を当てていることに感心した。更にページをめくっていると「漱」という字が載っていた。その用例として、「漱石枕流。負け惜しみが強く、こじつけて言い逃れをする」とある。

むかし中国で晋の孫楚が「石に枕し、流れに漱（くちす）」

ぐ」と言うところを「石に漱ぎ、流れに枕す」と誤って言ってしまう。「石に漱ぐのは歯を磨くため、流れに枕するのは俗事を聞いてよごれた耳を洗うためである」とこじつけた故事に由来するという。夏目「漱石」の由来でもあり、漢文に精通した夏目金之助らしい雅号だと思った。

ここまでは紙の辞典のページをめくりながらたどり着いたのだが、同じく「漱石」をインターネットで検索してみると瞬時に先のような内容が出てきた。どうもネットの時代とは、物事を漫然として受け入れるのではなく、自ら絶えず興味や疑問を持ち続けることが一番大切らしい。ネットの膨大な情報量に対して人が情報を得るためには、

自分で言葉を検索するか、しないかだけが問題なのだから。

ついでに「クラブ」を検索してみた。欧米などにおけるクラブは、古代ギリシャ・ローマ時代に宗教的な組織の一部で、共に食事をしながら政治や商業などを話し合う場所の意味であった。イギリスでは16世紀頃から宗教的な活動をするクラブが作られ、後に目的が多岐に渡っていったという。日本においては、個人の自主的行動によるクラブ形成の歴史は浅く、明治初期に欧米を模倣して一部上流階級の社交場が存在し、だんだん趣味やスポーツの団体として発達した。しかし、本来の民主主義の母胎としての個人の自由な意見の表現や奉仕団体としての発展は少なく、主にスポーツや趣味の同好会としての意義に定着した。クラブを倶楽部と当て字した際の「楽」という漢字が災いしているらしい。欧米のクラブの意味するところと日

本のクラブとは、少し異なっているとの説明があった。

コロナ報道でヨーロッパのロックダウンされた都市を何回も見せつけられた時の違和感、夏目漱石がイギリスに留学した時に感じた違和感とどこか共通しているのではと思った。そして、欧米人が持っている「デモクラシー」のイメージと、日本人が持っている「民主主義」の印象・見方・考え方が少し異なるのではないかなと思いつつ、



国花苑のバラ（井川町）

日がな一日を過ごした。

ところで、文藝春秋7月号で一番感動したのはビル・ゲイツの寄稿文に引用されていたチャーチルの言葉である。1942年11月10日、イギリス

が地上戦で初めて勝利した際に発した「今は終わりではない。これは終わりの始まりですらない。しかし、始まりの終わりかもしれない」なんちゃって、ちと、昔すぎるかな？



患者さんって大変！

さて、実は今回私自身2回目の「今日の診察室」で、10年前にも1度書いていたのですが、すっかり忘れていました。

どのような事を書こうか考えましたが、男鹿で外来を始めて

20年近くにもなると当初の意気込みは段々薄れ、日々同じように年を取った患者さん達と一緒に「まったく」とした外来をしているので、なかなか会報に載せるようなネタは無く思いを巡らせていると、一つだけ患者さんは大変だと実感する事がありました。

その日も午前の仕事が終わったか、冬冬の12時過ぎ、娘の学校から電話があり、体育の時間に私の娘が足をケガしたので受診するとの事でした。少し驚きはしましたが、救急搬送されるわけでもないで大した事は無いだろうと高を括っていたところ、裏口から迎えに行った奥さ

んに肩を借りながら娘が入ってきました。その場で、さっと診察し右の腓骨遠位の圧痛（かなり痛がる）と腫脹、内果の圧痛があり、内心「いつてるなあ」と思いつつ大丈夫だからと励ましながらレントゲンを撮ったところ、腓骨遠位部骨折と脛骨遠位骨端線離開がありました。しかしながら、転位は少なく手術は必要ないだろうと診断し、すぐにギブス固定をし、松葉づえを持たせて家に帰しました。

普段であれば、次に診察する



そろそろかき氷の季節

のは1週間後なのですが当然、家には患者である娘がいるのです。改めて、ギブス固定された患者さんがどれだけ大変かわかりました。ハッキリ言って松葉づえは家の中で使うには邪魔でしょうがないし、移動の際にはギブスを狙ってるんじゃないかと思うほどに家の家具があたってくる。むくみや痛みが出るので挙上するのですが、角度が悪いと余計に痛がったり、腓骨神経麻痺が気になり、しょっちゅう足趾の動きをチェックしてみたり、特に、お風呂の時は大変で、いつも患者さんには「濡らさないようにしてね！」などと気楽に言っているのですが、いざ自分達がやるとなると、袋をかぶせ、目張りしたりと色々大変です。学校の送り迎えも、入り口まで友達に迎えに来てもらい、3階まで移動してました。幸いにも冬休みが近く通学の期間は少なくて済み、本人も含め我々も家での生活に

慣れてきてスムーズにこなせるようになりました。

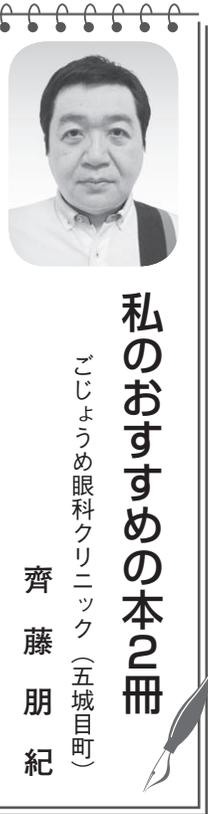
その後、レントゲンでも無事骨癒合が得られ、ギプスカット、硬くなった関節のリハビリ、荷重の負荷等、順調に進み無事に治癒とする事が出来ました。

この件があつて、骨折患者さんが自宅で生活をする難しさを

知り、患者さんの訴えに「大丈夫、大丈夫、すぐにいだぐなく

なるがら心配しなくていいよ！」と簡単に言わないようにしようと心に決めたのでした。

今回は、お孫さんが、私の娘と同級で一緒に柔道をしているという事で、長谷川医院の長谷川幸弘先生にお願いします。



私のおすすめの本2冊

（こじょうめ眼科クリニック（五城目町）

齊藤 朋紀

『人類はなぜ肉食をやめられないのか』
—250万年の愛と妄想のはてに—

（マルタ・ザラスカ／オインターシフト社）

著者はポーランド系カナダ人。250万年前に始まったと

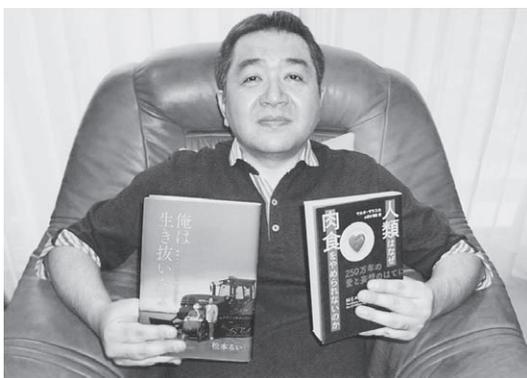
される肉食。人類と肉のかかわりを、恋愛にも似せて、衝動的、情熱的、継続的であり、その欲の深さ、肉に対する執心の理由を掘り下げていく。著者は栄養学、社会学、宗教、倫理、医学、ベジタリアンの思考等様々な視点から肉食に焦点を当てていく。肉への執着については少女期

のポーランドでの回想が面白い。40年くらい前のポーランドでは、「ワレサ議長」「連帯」に代表される「革命」のただ中であつた。当時の映像をニュースで見たが、寒い中で数百に及ぶ人々が、2時間待ちでソーセージ1切れしかもらえないという状況を報道していた。素直に、物資不足＝飢餓と理解し、ひどいものだと記憶していたが実際は違っていたらしい。

彼女によれば肉以外の小麦、果実、油脂、砂糖の物資は有り余っており、並んでいる市民もみな肥満していた。ただ、肉だけが不足しており、そういう事態になつたと。いかにヒトが肉を欲するかという1例として挙げている。このような精神的な飢えを「肉飢餓」と定義している。「肉飢餓」は戦時中の収容所でも起きたという。計算して必要十分なカロリーを与えても、肉の絶対量が少ないと、捕虜たちは飢餓者の表情になり抗

議したという。

ベジタリアンの行動についても言及している。調査によるとベジタリアンの65%以上が24時間以内に肉を口にしてると。また、大豆等を原料とする人造肉、模造肉は必死になつて開発するのに、模造野菜は存在しないという事実も示唆に富む。テレビで禅寺の精進料理を見るにつけ、肉になんとか近づこうという工夫をこらした品ばかりで、逆に人間の業と煩惱を



感じてあきれってしまうのは私だけだろうか？

本書全編を通して著者は、古今東西の「肉食」について卑近な例を挙げながら、横断的、網羅的に展開していく。最後までリズムカルに読める本であった。

『俺は生き抜いたよ ―難病ALSと33年間 闘った松本茂』

(松本るい／秋田活版印刷)

大潟村で闘病され、平成27年に83歳で亡くなられた松本茂さんの闘病記。闘病の様子はマスコミで何回も取り上げられ、直接、診療や介護に関わった方も多いと思われる。

私自身、13年近く毎月往診、来院でお付き合いさせていただいた。自宅の大きな居間に大きなモニターを設置し、ウイंकと連動させ画面上に文章を書く特殊な装置で会話した。大柄で快活な人だった。常に前向きな

人だった。日本ALS協会長を務められ、講演、会合で54回も日本中を移動されたそうだ。奥様はじめ介護スタッフの献身的な努力には常に感銘を受けた。

夫婦仲も非常によく、一度訪ねたときには、夫婦喧嘩の途中だったらしく、文章をあわててデリートしていたのも微笑ましい思い出だ。高知出身の入植者で、大きな香りの良い文旦^{ブンタン}をおすわけして頂いたこともあった。

この疾患については、全身の運動筋が侵されるが、眼瞼の運動は最後まで可能で、コミュニケーションできる、というのが、医学成書的な見解だが、松本さんは最後の1年くらいで眼瞼も動かなくなってしまうた。ある意味において、医学の常識、限界を越えて頑張った、類稀なる人物だったと思う。「生き抜いた」という標題にふさわしい人生だったと思う。



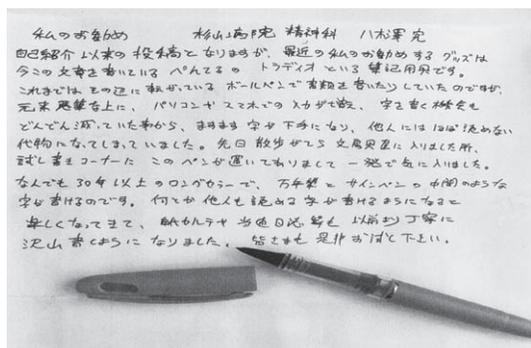
私のお勧め

杉山病院（潟上市）
精神科 八木澤 究



自己紹介以来の投稿となりますが、最近の私のお勧めするグッズは、この原稿を書いているペンであるのトラディオという筆記用具です。

これまではその辺に転がっているボールペンで書類を書いた



りしていたのですが、元来、悪筆な上に、パソコンやスマホの入力が増え、字を書く機会もどんどん減っていた事から、ますます字が下手になり、他人にはほぼ読めない代物になってしまっていました。

先日、散歩がてら文房具屋に入りました所、試し書きコーナーにこのペンが置いてありまして、一発で気に入りました。なんでも30年以上のロングセラーで、万年筆とサインペンの中間のような字が書けるのです。

何とか他人も読める字が書けるようになるかと楽しくなってきた、紙カルテや当直日誌等も以前より丁寧に、沢山書くようになりまして。皆さまも是非お試し下さい。

ナイト キッツ

『リバウンド』という医療ドラマ

たむら船越クリニック（男鹿市）

田村 広 美

「ウェアを何種類か持っていて思い思いに着ている。事務はカウンターの統一感を出したいということ、似たようなデザインではあるが、こちらも数種類を各自が着ている。実は、僕もいろいろ持っている。」

2年前、ボーイスカウトで1週間テント生活で救護班をやった時に着ていたスクラブ。そう

『コード・ブルー』で山Pやガッキーが着ていた手術着っぽいやつ。紺、グリーン、ワインカラー…何色か持っている。

3年前に学会出張の時に寄った白衣専門店で買った『ガリレオ』で福山雅治が着ていた白衣。『最強の名医』で沢村一樹が着ていた白衣…という風に僕はカッコいいウェアをたくさん持っている。でも、今着ているのは通販のブカブカの白衣。

なぜかって？ 決まっているじゃないか。おながが入らないんだよ！

5年前に何十回目かのダイエットに成功し、僕はとてもカッコよくなったので、とても似合う細いズボンを買った。とてもよく似合う短いベルトを買った。なのに…。

「先生、みんなでお弁当頼みますけど先生も頼みませんか？」と事務のM。「ちなみに、あたしはミックス弁当です」「なるほど、でもこのナポリタンも気になるなあ」「あつ、それ美味しいですよ」よし、院長の決断は素早い。きっぱりと「ナポリタン大盛り。できなかったら、普通盛二つ」

午前の診察終了後は介護施設への往診。駐車場の車の中は暑い。飲み物を買おうと寄ったコンビニで、ふと目に入るアイス

クリーム。季節限定のマンゴー味。スイーツコーナーには新作のチーズケーキ。こんな時の僕の注意力、観察眼はコナン君にも引けを取らない。そして、僕は固い意志と強い信念の持ち主なのだが、状況に応じて臨機応変に対処できるという点ではガンダムパイロットのアムロにも負けない。時々僕もニュータイプなんじゃないかと思うほどだ。



シロツメクサ（大久保）

「わー、いいじゃないですか」「色きれいなねー」

「これ、襟周りが楽だね」

朝から賑やかだ。誰かが新しいナースウェアを着てきたらしい。うちは看護師さんの制服は決まっていない。色もデザインも様々、それぞれが自分に似合う（と思っている。いや、みんな本当に似合っています！ハ

編集後記



ダイエット期間中だって味見をためらうことはない。かくして、素敵なドクターウェアは今もロツカーにきちんとしまわれたままだ。

ロツカーを閉めながら、今週

こそはお酒を休もうと決心。日がさしている時は確かにそう思っていた：本当に：昼はことなくうちすぎぬ。

されど夕闇おちくれて、星の光のみゆるとき、病の床のちご

のよう、心かすかにうめきいづ（『海潮音』より）：暗くなると、心がざわつき（？）ボトルに手を伸ばす。夏はやっぱりピートが効いたやつだよな、などとつぶやきながら気が付くとオクト

モアのソーダ割を手にしている。そして、ナッツの燻製なんかを食べながら「よし明日こそはおやつを食べない！」というもののように固く決心するのだった。

〈酔〉

▼不要不急の逆は「至急必要」である。医療現場ではしばしば至急の対応が必要で、映画なども緊急時が山場ことが多い。だが、コロナで自粛に協力した事業者に至急必要な持続化給付金はさっぱり届かず、コロナの勢いもさっぱり衰えない▼そんな気の重い日々「『コロナ後』」を特集した。「後」というには早すぎるが、勇気を持って玉稿をお寄せ下さった方々に感謝▼コロナの検査を中心に述べた笹尾先生は国の指導者の在り方を厳しく問いかけ

た。武漢ウイルスを隠して危機を深刻化させた中国「習隠蔽」、露プーチン、米トランプが現状のままでは世も末か▼医療の供給能や食糧自給率低下を招いた緊縮財政を国は見直すべきと東先生は強調し、中鉢先生は、コロナで危機に直面している人類の共感力と寛容の復活を説く▼絵が本業と自他ともに認める小林先生はコロナを網羅的に語り、スペイン風邪で死んだエゴン・シーレを見習い後世に残る絵を描きたい：がんばれ！▼三浦氏によるコロナ報告。「正和会」の対応はほとんど一個の独立国家を連想させ、さすがだ。また、歯科領域に

おける感染症対策はコロナ以前から厳格だったと清水先生。同じ歯科の亮先生はごく身近な人々への配慮について述べた。今回も非会員からのご協力に感謝▼イージスアショアに猛反対の大窪先生は政権の迷走を断罪して止まない。もし国家安全維持法の香港で安倍非難なみに習をけなしたら命の保証は：▼役員改選、コロナ対策等で多忙な範明会長、一方で庭木の手入れに余念がない。ケンシン君、健康管理は頼んだよ▼感染症と味覚・嗅覚障害について述べた対馬先生の、高齢者の味覚障害はアルツハイマーの前兆という話は興味深い。新谷先

生のオンライン診療・処方の仕事と利用の実際もタメになった▼齊藤先生のベジタリアンと肉生活、どこかおとほけの人柄だけに俄かには信じがたいが、往診を続けた患者さんの逸話には感動した。八木澤先生はトラディオで文字を書く喜びを語る。カルテの文字が読めないと嘆かれる編子も試そう▼千葉先生の考察、欧州のロックダウンに覚えた違和感と漱石が英国で経験したものと同じではないか：なるほど▼わが子の負傷から患者の苦勞を再認識したという鎌田先生。オペ経験者の編子には整形医はみな「痛み鈍族」かと▼表紙の人見氏89才



鳥海湖(鳥海山7合目 1590m 御浜 佐々木かなえ 2019/7)

は健脚である。『秋田花の会』写真展でお会いした際「前立腺がんの治療が終わったので脇本駅から歩いて寒風山に登って来たんですよ」…今後のご活躍をお祈りしてお礼を申し上げます▼究極の選択。感染予防のため自粛復活か、経済優先か。対中外交は貿易優先か、ギャングの振る舞い(最後の香港総督クリス・パッテン)に空しくも厳しく臨むか▼98号は10月発行予定。究極の選択はどっちへ傾いているだろうか？

(編集長 佐々木康雄)



寒風山ヤマユリ群生(男鹿半島 人見和男)



八幡平のドラゴンアイ(鏡沼の雪解け 1613m 佐々木かなえ 2020/6/7)

表紙説明

ウスユキソウ 〈朝露の輝き〉

(岩手県早池峰山河原口・2019年7月)

人見 和男(秋田花の会)

山に親しむ者には「憧れの花」「心ひかれる花」がある。私には「ウスユキソウの世界」がある。白く清らかで気品ある美しさに心ひかれ、出会う度その場に佇み、幸せな気分になる。そして再会を願いつつ山を下る。

開に見惚れ、遠くの山並みや森をぼんやり眺め、そこに咲く花々に思いを寄せながら…。

初めて早池峰山を訪れてから40年以上になる。日本で最初のウスユキソウの発見地(基準標本)は鳥海山だ。素敵な花「ウスユキソウの世界」をこれからも楽しみたい。

蒸気機関車のハンドルを握っていた就職間もない頃、運転室から朝な夕なに望む鳥海山の麗姿に誘われ、いつしか他の山にも足を延ばすようになった。そしてそこに咲く花たちに魅了され、今も「山と花巡りの旅」は続く。雪解けを待つて何度も足を運ぶ男鹿半島の山や海、草原は変化に富み、植物も多様だ。男鹿の山野を彩る四季折々の花たちは、バラエティに富み、私の『男鹿賛歌』である。

寒風山を彩るヤマユリの群生

〈男鹿賛歌〉

汽車の旅が好きだ。車窓の展

お便りは 〒018-1401

潟上市昭和久保字町後173-42

ハートインクリニック 佐々木 康雄

医師会メールアドレス info@okmed.jp